

平成18年6月14日

各位

不動産投信発行者名
東京都千代田区霞が関三丁目2番5号
霞が関ビル26F
リプラス・レジデンシャル投資法人
代表者名
執行役員 佐久間 隆夫
(コード番号: 8986)
問合せ先
リプラス・リート・マネジメント株式会社
取締役経営管理部長 江村 真人
(TEL. 03-5510-7630)

新投資口発行に係る発行価格等の決定のお知らせ

リプラス・レジデンシャル投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、平成18年5月26日開催の本投資法人役員会において決議いたしました新投資口発行及び投資口売出しに関し、平成18年6月14日開催の本投資法人役員会において、下記の通り、発行価格等を決定しました。なお、三菱UFJ証券株式会社によるオーバーアロットメントによる売出しにつきましては、下記の通り、行われなことが決定されました。

記

1. 公募による新投資口発行(一般募集)

- | | |
|-------------|--|
| (1) 発行新投資口数 | 43,400口 |
| (2) 発行価格 | 1口につき金450,000円 |
| (3) 発行価格の総額 | 19,530,000,000円 |
| (4) 発行価額 | 1口につき金432,000円 |
| (5) 発行価額の総額 | 18,748,800,000円 |
| (6) 申込期間 | 平成18年6月15日(木曜日)から
平成18年6月20日(火曜日)まで |
| (7) 払込期日 | 平成18年6月21日(水曜日) |

2. オーバーアロットメントによる売出し等について

今回の新投資口発行に関し、上記一般募集とは別に、三菱UFJ証券株式会社が本投資法人の投資主から1,200口を上限として借入れる本投資証券の売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。)を行う場合があるものとされておりましたが、一般募集の需要状況を勘案した結果、オーバーアロットメントによる売出しは行われなことがとなりました。

また、オーバーアロットメントによる売出しに際し、三菱UFJ証券株式会社が本投資法人の投資主から借入れる本投資証券(以下「借入投資証券」といいます。)の返還に必要な本投資証券を取得させるために、本投資法人は、平成18年5月26日(金)開催の本投資法人役員会において、三菱UFJ証券株式会社を割当先とする本投資証券1,200口の第三者割当による新投資口発行(以下「本件第三者割当」という。)を決議しておりましたが、上記の通りオーバーアロットメントによる売出しが行われなことがとなったため、平成18年6月14日(水)開催の本投資法人役員会において本件第三者割当を行わなことを決議しています。

ご注意:この文書は、本投資法人の新投資口発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧ください。投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

なお、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、三菱UFJ証券株式会社により借入投資証券の返還を目的として行われる場合があるものとされていた株式会社東京証券取引所における本投資証券の買付け（シンジケートカバー取引）につきましても、行われなかったこととなりました。

3. 発行価格の算出根拠

公募による新投資口発行における発行価格の決定に当たりましては、発行価格の仮条件（450,000円以上470,000円以下）に基づいて、機関投資家等を中心にブック・ビルディングを実施いたしました。

上記ブック・ビルディングの結果、需要状況等に加え、上場時に必要な投資主数の充足、不動産投資信託証券市場を含むマーケット環境、最近の新規上場投資口に対する市場の評価及び上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に勘案して、発行価格を450,000円と決定いたしました。

なお、一般募集における新投資口の発行価額（引受価額）は、432,000円と決定いたしました。

以上

* 本日資料の配布先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

ご注意: この文書は、本投資法人の新投資口発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。